



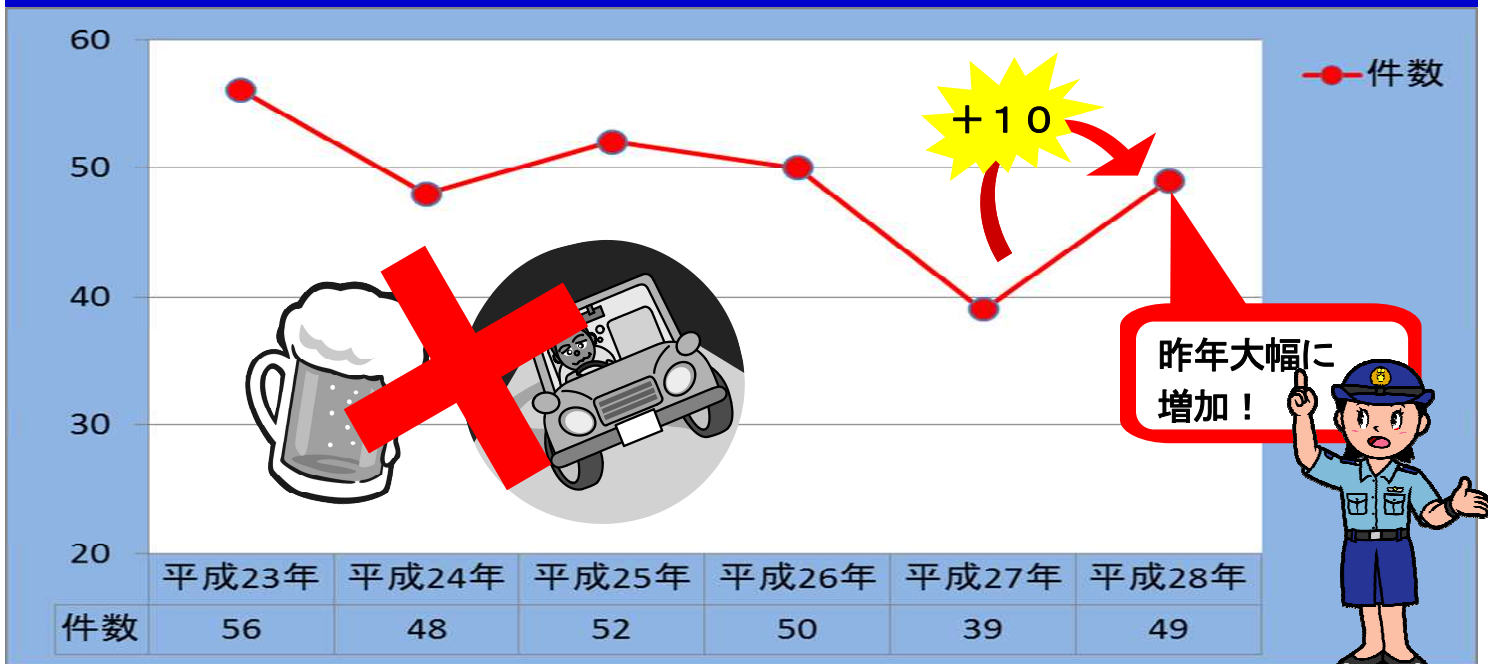
飲んだら 乗らない! 乗るなら 飲まない!

～夏の飲酒事故防止～

夏は、レジャー・ドライブ・バーベキューなど、開放感からついビールなどお酒を飲みたくなりがちです。酒を飲んでも「帰るまでに時間もあるから、その間に酔いは覚めるだろう」と思っても、アルコールは長時間、身体の中に残ります。



飲酒運転による交通事故の推移 (滋賀県内)



今年の発生状況は!?(滋賀県内)

	平成 29 年6月末	平成 28 年6月末	前年同期比
件数	27	23	4
死者数	1	1	0
傷者数	30	33	-3

上のグラフのとおり平成 27 年までは減少傾向でしたが、平成 28 年は **49 件**(前年比+10件)、そして今年平成 29 年6月末現在 **27 件**(前年比+4件)と飲酒事故が大幅に**増加**しています。

飲酒運転は運転者本人、車やお酒の提供者、同乗者が厳しく罰せられるだけでなく、被害者やその家族の人生を大きく狂わせる結果につながります。皆さん一人一人が「飲酒運転は絶対にしない、させない」を徹底しましょう!



夏場の事故を防ぎましょう！

～運転中に疲れを感じたら休憩をとりましょう～

夏場は、連日の猛暑などで運転時の注意力が落ちて、それにより事故を誘発することがあります。レジャーや帰省などで、慣れない道や高速道路を長時間運転するときは、こまめに休憩をとるようにしましょう。

疲れや眠気を感じたら、無理をせずに、早めに道の駅やサービスエリアなどに寄って、車から降りて気分転換したり、仮眠をとるようにしましょう。

体調の優れない時は、運転を控えましょう！

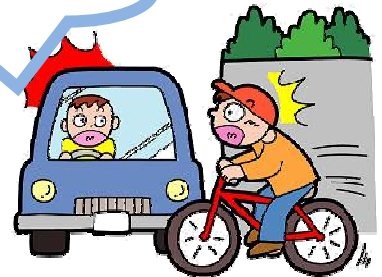
どんなに急いでいても、「右・左・右」をしっかりと見ましょう！



夏休みは外で遊ぶ子供が増え、運転には、いつも以上に注意が必要です！

道路交通情報のご案内

全国共通 050-3369-6666
滋賀情報 050-3369-6625



豆知識

●高齢者の方は・

身体の水分量が少ないために、脱水症になりやすいといわれます。こまめに水分補給を忘れずに。1時間に1度、100mlずつが理想だそうです。



「お金」を要求したり、個人情報を読み出す電話やメールは『詐欺』です！

息子(孫)や警察官、市職員、銀行員などを名乗る犯人に口座番号や暗証番号等の個人情報を教えると、「ゆうちょダイレクト」等を勝手に申し込まれたり、開設口座を犯人に乗っ取られて財産が引き出される手口もあります。また、携帯電話番号が変わったと言われても、元の番号にかけてみたり、周りの人に確認する等の対策をとりましょう！



詐欺被害多発中！

不審な電話等を受けても信じないで「警察」や「家族」へ相談してください！

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp